

会 議 記 録

会議名称	平成 29 年度第 1 回北本市環境審議会
開会及び 開会日時	平成 29 年 10 月 17 日（火） 10 時 00 分から 11 時 30 分
開会場所	北本市役所 委員会室 2
議長氏名	会長 堂本 泰章
出席 委員(者) 氏 名	堂本 泰章、白川 容子、鈴木 安雄、富家 俊男、程塚 繁、 今関 公美、中島 保佳、谷津 英治、長島 勝利、猪俣 孝一
欠席 委員(者) 氏 名	荻島 和美、中村 洋子、滝瀬 光一、岡崎 修、齋地 満
説明者の 職 氏 名	環境政策・衛生担当主事 小島 有香子
事務局職 員職氏名	市民経済部環境課長 加藤 浩 環境政策・衛生担当主任 春山 政寛 環境政策・衛生担当主事 小島 有香子
	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 あいさつ 3 諮問 4 議事 <ul style="list-style-type: none"> (1)平成 29 年度版北本市環境基本計画年次報告書について (2)その他 5 閉会
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 北本市環境審議会委員名簿 ・ 平成 29 年度版環境基本計画年次報告書【事前配布】 ・ 事前配布資料「平成 29 年度版環境基本計画年次報告書」の修正点

会 議 記 録

発言者	発 言 内 容
	<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ 【会長および市長よりあいさつ】</p> <p>3 諮 問 【平成 29 年度版環境基本計画年次報告書について】</p> <p>4 議 事</p>
議 長	(1)平成 29 年度版環境基本計画年次報告書について 年次報告書の概要について事務局から説明をお願いします。
事務局	【資料に基づき年次報告書の概要を説明】
議長	御質問、御意見はございますか。
程塚委員	協働プロジェクトⅡとⅢの指標は、長期的目標と掲載場所が離れており、小さな項目の間に入っているのです、わかりづらく、見づらいと感じます。
議長	何か意図があるのでしょうか。
事務局	関連する項目（取り組みの方向）の前に指標があるほうがわかりやすいと考えて配置したのですが、わかりづらいというご意見がありましたので、見せ方については検討します。
白川委員	計画の中で長期的な目標 1「自然に学び、恵みを楽しみ・いかすまち」を掲げ、その中で取り組みの方向も 4 つあるのですが、報告の中身を見ても市がどこに積極的にかかわっているのか見えてきません。28 ページに昨年度の答申が載っていますが、提言の一つとして「近隣の雑木林の減少を阻む新たな政策を立案すること」とあります。これに対する答えが全く見られず、取り組みは進んでいないということだと思いますが、非常に残念です。
事務局	昨年度の答申については、関係する課に知らせており、それを踏まえてどのような政策を立案するのかというところはそれぞれの課で予算を付けたり事業化することになります。今回の報告書は第二次北本市環境基本計画に基づく前年度の実績をまとめた年次報告になり、見えてこない部分があるかもしれませんが、今後も皆様が集まるこのような貴重な機会でご意見をいただきながら、市政に反映していきたいと考えております。
議長	6 ページの「①生物多様性保全行動指針の作成と推進」について、ここの記載では、やったのかやってないのかわかりません。一方で、23 ページの「②（仮称）きたもと環境ネット」の構築と環境交流機会の充実については、平成 28 年度は実績なしとあります。このようにできなかったならできなかったと書かないとわかりません。それがあってこそ、何が足りてないのかという話になります。また、これは前年度の実績を報告する年次報告書ですが、今年度に着手している、進んでいる、ということも書ける範囲で入れていただくと市民もわかりやすいと思います。
事務局	ご指摘のとおり修正します。
程塚委員	8 ページの「北本産野菜の学校給食への導入」のところでは、減ったとしか書かれていませんが、17 ページの「資源回収の充実」については、減った原因が書かれていて納得できる内容になっています。原因や今後の予定などがあれば追加して、わかりやすくしていただきたいと思います。
事務局	担当課と調整して、できる限り追加、修正します。
程塚委員	9 ページの「公園の状況」の表中の数値が、小数点以下を 2 桁表示しているところとして

会 議 記 録

- いないところがあるので、統一したほうが良いと思います。19 ページの協働プロジェクトⅢの指標「太陽熱温水器、太陽光パネル、家庭用燃料電池などを設置する市民の割合」が、計画時 7.4%で、目標が 5%となっているのはおかしいのではないのでしょうか。
- 事務局 第二次北本市環境基本計画では 15%を目標としており、ここは記載ミスになりますので、修正します。
- 谷津委員 19 ページの「公用車両への低公害車の導入」ですが、何年度までにどのくらいという導入計画はあるのでしょうか。公表できるようであれば、記載していただきたいと思います。
- 事務局 担当は契約管財課になりますが、計画書という形にはしていないと思います。現在は公用車台数自体が減ってきている状況で、予算の中で計画的に実施しているところです。確認して書けるものは追加したいと思います。
- 谷津委員 18 ページの「生ごみ処理容器・電気式生ごみ処理機購入費補助事業」についてですが、今後も積極的にPRをしていただきたいです。また、自治体によっては貸与をしているところもあるようですが、北本市は検討しているのでしょうか。
- 事務局 PRについては、広報で年に 2 回とホームページで周知しています。広報で周知すると申請もありますので、効果はあると思います。また、貸与については財政上の問題もあります。実施することが決まった時には周知させていただきたいと思います。
- 議長 計画は 10 年間の平成 37 年度までの目標になっていますが、すでに来年度で 3 年目になります。実施していない事業があるようですが、各協働プロジェクトに関する来年度の予算措置はどのような状況でしょうか。
- 事務局 予算が確定しているわけではないので、今環境課としてお話しできる範囲での話になります。協働プロジェクトⅡに関しては一般廃棄物処理基本計画について定めています。また、新たなごみ処理施設の建設にも携わっています。協働プロジェクトⅢに関しては、財政上厳しい面がありますが、必要な経費は計上するようにしています。協働プロジェクトⅣに関しては、議事の(2)でお話ししたいと思います。協働プロジェクトⅠは、今後の検討課題とさせていただきます。
- 議長 愛知目標（愛知ターゲット）の区切りである 2020 年を契機に生物多様性地域戦略を各地方自治体で策定すべきだという声が高まってくると思います。すでに加須市が自前で作成しており、草加市がコンサルを入れて策定しています。また、越谷市は周辺自治体の 5 市 1 町で作成を検討しているようです。さらに、朝霞市は緑の基本計画を策定する際に、市民懇談会を設置し、生物多様性について内容に盛り込んでいます。北本の自然と文化を保全していくために、北本市も何らかの形で対応いただきたいです。今年度中には県が策定しますので、それを踏まえてぜひ北本市としての方針を示していただきたいと思います。
- 程塚委員 世界的には、持続可能な開発目標（SDGs）が国連サミットで 150 を超える国により採択されています。人間を主体としていますが、環境問題や生物多様性についても経済発展の面を含めてどうしていくのかということが議論されています。積極的に取り組む民間企業や団体が増えるなかで、北本市がどういうことをしていくのか盛り込んでいただきたいです。
- 白川委員 市民緑地という制度がありますが、5 年更新になっていて、相続になった場合に相続税の関係で緑地として維持することが難しいという問題があります。残る緑地の確約がない状況で、管理しているのは指定管理者としてむなしいと感じます。持続可能な社会のためにも緑地は必要だと思います。地主さんは相続時に悩みを相談する先がないようです。支援できる

会 議 記 録

事務局

ことはないのでしょうか。本気で雑木林を残すという考えなら、プロジェクトチームを立ち上げて市民と協働で仕組みづくりをすることから始める必要があると思います。

議長

緑地保全と相続については現実的で非常に難しい問題です。御意見については担当課へ伝えさせていただきます。

事務局

所管が異なりますので、状況を全て把握できていません。

議長

以前、生態系保護協会のほうに「役所が受け取ってくれない。」という相談がありました。受け取ると維持管理費用や責任が出るので、すぐに返事ができず、簡単に受け取れないのはわかりますが、相続の手続きは待たなしの状況です。昨年横須賀市でも似たような事例がありました。今後そういった声はたくさん出てくると思います。その時に受け入れられる仕組みをぜひ作っていただきたいと思います。年次報告書を見ると、緑化推進のための基金があり今年度 73 万円ほど積み立てていますが、これでは市街地の森は買えません。北本は雑木林のまちですから、雑木林を残したいという方の受け皿となれるような体制・仕組みづくりが必要だと思います。難しいとは思いますが、相談は確実に増えると思います。

今関委員

18 ページの「市庁舎内のごみの分別収集の徹底」については、具体的な数値がありますが、「生ごみたい肥促進事業」については具体的な数値がありません。全国的にも学校給食の食べ残しが話題になっていますので、食べ残し量の数値が出せるようであれば知りたいですし、市民の関心も高いと思います。

事務局

状況を確認して載せられるようであれば修正、加筆します。

議長

後日でも構いませんので、他に気が付いた点がありましたら、事務局へ御連絡ください。事務局で修正していただき、私のほうで確認したいと思います。よろしいでしょうか。

各委員

－異議なし－

議長

(2)その他

事務局から説明をお願いします。

事務局

計画のなかの協働プロジェクトⅣで「(仮称)きたもと環境ネットの構築」を掲げています。市、市民、事業者、市民団体の持っている情報を共有する場を作ろうとの趣旨でネットワークづくりを進めていきたいと考えています。皆様に活用してもらうためにもどのような場があったらよいか、御意見や御提案をいただきたいと考えています。

議長

事務局として具体的な案はあるのですか。

事務局

市が主体となるのではなく、みんなで作り上げていきたいと考えています。あくまでも1つの案ですが、まずは市民団体などの皆様の活動を知ってもらうためにパネル展示やイベントなどを行うのはどうかと考えています。今年、市役所1Fホールで行われた自然学習センター25周年の展示が好評だったと聞いてます。展示をすると見る方もいますし、関心のある方は集まるのではないかと考えています。

白川委員

私も拝見しました。市役所1Fホールは場所として良いと思います。会議室のようなところでやるのではなく、例えば雑木林の中でやるとかもあっていいと思います。

議長

必ずしも大きなイベントをやるとかではなく、まずは関心のある方が集まって意見交換で

会 議 記 録

事務局

きるような場があるといいと思います。展示があった時に、合わせて簡単な交流の機会を設けるという考えもあると思いますが。雑木林の会がたくさんイベントをやっているノウハウを持っていますので、それにのっかって、(仮称)きたもと環境ネットの協議会を開くというのもありかなと思います。

市民の環づくりに関しては、長期的に継続できるような仕組みにしたいと思いますので、この場で決めるということではなく、次回の審議会でもこの話ができればと思っています。先ほどの雑木林の会のお力を借りるという御意見もありかなと思いますし、他にも何か御意見や御提案などがあれば事務局のほうに言っていただいて、時間をかけて進めていきたいと思っています。よろしくをお願いします。

議長
委員
議長

他に何かございますか。

—意見なし—

気づいた点がありましたら、後日でも事務局のほうへお願いします。事務局には今日の意見を踏まえて、年次報告書の修正をお願いします。議事はすべて終了とします。

5 閉 会

【副市長よりあいさつ】

議事の顛末・概要を記載し、その相違なきを証するためにここに署名する。

平成 29 年 10 月 3 / 日

会 長

堂本泰章